

大磯町郷土資料館 春季企画展

朝鮮通信使がやって来た!

～絵本原画と古文書に見る朝鮮通信使～

協力「嶋屋」友の会



「通信使の一行」(『絵本朝鮮通信使』原画より)

2024年4月27日(土) → 6月16日(日)

休館日 毎週月曜日

*5月の大型連休中(4/29～5/7)は4/30(火)、5/1(水)、5/7(火)休館

開館時間 9:00～17:00 *入館16:30まで

会場 大磯町郷土資料館 企画展示室

絵本作者と研究者のトークイベント
6月16日(日)13:30～15:30(予定)

定員60人・申込不要

*定員を超えた場合立ち見になります

会場 大磯町郷土資料館 研修室

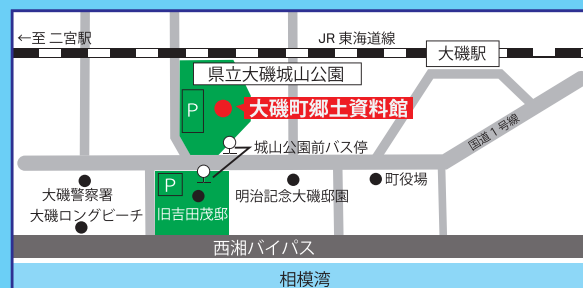
大磯町郷土資料館 観覧無料

〒255-0005 神奈川県中郡大磯町西小磯 446-1

県立大磯城山公園内 TEL 0463-61-4700

<http://www.town.oiso.kanagawa.jp/oisomuseum/>

- 電車 JR東海道線大磯駅(徒歩約30分)
- バス 大磯駅～城山公園前(徒歩約5分)
- 車 小田原厚木道路:大磯インター(約5分)
西湘バイパス:大磯西インター(約2分)



朝鮮通信使がやって来た!

～絵本原画と古文書に見る朝鮮通信使～

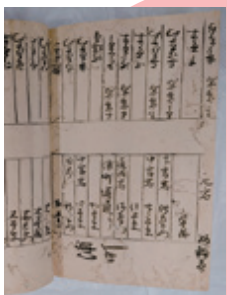
今から400～200年前の江戸時代、朝鮮通信使という使節団が、朝鮮と日本を行き来していたことは、ご存知でしょうか。この使節団は、江戸時代では、主に将軍の代替わりをお祝いするために派遣され、東海道をって江戸へ向かったため、大磯宿も朝鮮通信使の接待を行いました。朝鮮通信使への対応は、言わば国を挙げた一大プロジェクト。当時の人々は、どのように対応し、交流を持ったのでしょうか。

本展では、「嶋屋」友の会が刊行した『絵本朝鮮通信使』の原画と、大磯宿の朝鮮通信使接待に関する古文書を展示することにより、使節団と大磯宿の人々との交流をご紹介します。



『絵本朝鮮通信使』原画より

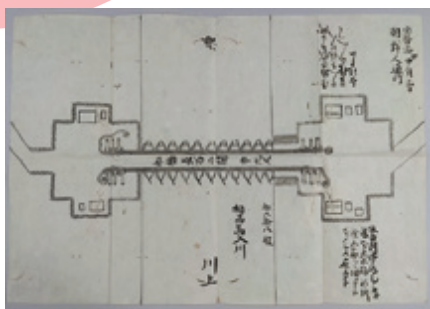
朝鮮通信使のことが記録された古文書



天和2年(1682)
大磯宿の宿割図
兵庫県立明石高等学校所蔵



正徳元年(1711)
使節団の行列の配置
兵庫県立明石高等学校所蔵



明和元年(1764)
馬入川(相模川)に架けられた船橋の略図
神奈川県立公文書館所蔵

トークイベント

『絵本朝鮮通信使』の作者とイラストレーター、朝鮮通信使に関する古文書を調査された研究者を講師にお迎えし、朝鮮通信使を語ります!

お話
柏山 泰訓 氏(「嶋屋」友の会)
綱本 武雄 氏(イラストレーター)
細井 守 氏(大磯町文化財専門委員)

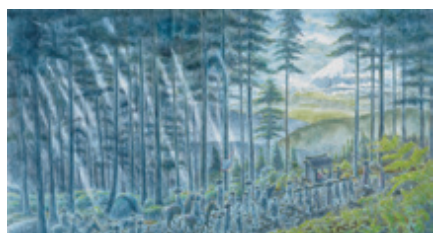
6月16日(日) 13:30～15:30(予定)
定員60人・申込不要

*定員を超えた場合立ち見になります
会場 大磯町郷土資料館 研修室

『絵本朝鮮通信使』の原画



朝鮮通信使の来日



通信使の道・陸路



日本側の応接

会期中、絵本の購入申込を、郷土資料館の窓口にて受付ます!